

アントニオ食堂

毎週木曜日、必要な方へ食事を無料提供する「アントニオ食堂」が、五月一三日にオープンしました。世田谷区社会福祉協議会の協力を得て、瀬田修道院が運営します。担当者の杉浦信之修道士にお話を伺いました。

きっかけ

フランススコ会は、日本ではあまりやっていませんが、海外では無料や低価格の食堂運営をよ

アントニオ食堂

◆対象◆
どなたでも

◆参加費◆
無料

「お弁当配布のお知らせ」

無料(限定30食*先着順)

日にち **初回5/13(木)~毎週木曜日**

時間 **17:00~19:00**
(お弁当がなくなり次第終了)

場所 **聖アントニオ修道院 玄関前**
(瀬田校区瀬田4-16-1)

アントニオ食堂
住所: 世田谷区瀬田4-16-1
聖アントニオ修道院
電話: 03-3700-0652

主催: アントニオ食堂 協力: 世田谷区社会福祉協議会

くやっています。私も瀬田に赴任する以前から、そういった食堂をやってみたいと思っていました。この度、瀬田への赴任が正式決定したので提案し、修道院会議で了承を得ました。

コロナ禍なので、当面は手作り弁当を配布します。

対象者

子供が主体と考えていますが、必要とする方なら大人も、高齢者も、どなたも対象です。

世田谷区社会福祉協議会の話によると、貧困世帯や独居の高齢者



世帯が増えていきます。両親が共働きのお家庭では、親から渡されたお金でコンビニ弁当やパンを買い、それを独りで食べる子供が増えていきます。悲しい食事ですが、それは世間には見えます。本人も隠します。そんな人々にせめて手作りの温かさを配りたい。主菜、副菜、野菜も添えてバランスの取れた家庭の味でホッと一息ついてもらえたら...と思っています。

運営

主体は修道院なので、費用は修道院が負担します。当面、調理は

展望

杉浦が一人で行います。ですから一度に作れるのは三十食。需要がある中では少ないかも知れませんが、初めての試みだし、自分でもどのようにやっていくのが良いのか手探りなので、まずはこの規模で行い様子を見ていきます。

コロナの心配が無くなったら、その名の通りの食堂をやりたいです。きっとその頃には、お手伝いもお願いできるようになっているでしょう。

瀬田修道院では初の試み。祈りとともに、応援よろしお願ひします。

取材・編集部

